

山 梨 県

山 梨 県 退 職 校 長 会

結成 昭和 40 年 4 月（全連退に加入）

◇山梨の戦国武将武田信玄

戦国武将武田信玄が、人との信頼関係の大切さを説いたとされる名言「人は城、人は石垣、人は堀、情けは味方、仇は敵なり」は、現在でも多くの県民に親しまれている。



《武田信玄座像》

◇現在までのあゆみ

山梨県退職校長会は、戦前から県内の公立小中学校退職校長の有志によって「山梨教育会」として組織され、会報や機関紙「山梨教育」等を発行する活動に取り組んでいた。

昭和40年6月全国連合退職校長会（全連退）の設立に呼応して、その活動に参加し、組織に加盟したが、諸般の事情により平成3年に「山梨県教育会 退職校長部会」は活動停止状態になり、有志により細々と運営する期間が続いた。

平成22年以降、組織の再編拡大に向けての取り組みが始められ、平成24年6月の役員会・総会で会の名称を「山梨県公立学校退職校長会」として再出発をした。会員拡大と組織の再構築に向け、新たな歩みが始まり、平成30年の総会で「山梨県退職校長会」と改称された。

退職者に加えて、定年退職年齢引き上げに伴う“役職定年者”に対しても加入要請を続けて組織拡大を図っている。しかし、他方で毎年退会者も増えており、本県でも大きな課題となっている。令和6年6月時点で会員数88名の組織となり、現在に至っている。

◇目的と活動

本会の会則に「本会は、山梨の教育の振興に寄与すると共に、会員相互の旧交をあたためることを目的とする。」とあるが、この目的のために以下の方針を掲げて活動している。

◇活動方針

- 1 山梨県公立小中学校長会を始め、各組織との連携した活動を目指す。特に山梨県教育会、退職互助部、連合教育会との親密な関係・連携を図る。
- 2 会員の拡大と組織の安定的な運営を図る。
- 3 各会員が教育現場（学校、子ども、地域）と意欲的にコミュニケーションを図り、退職校長会として現場のサポートに努める。
- 4 会員へのタイムリーな情報提供、課題解決のアンケート実施など随時行う。